

□ プロジェクションマッピング/ ゲームアトラクションについて

◆ プロジェクションマッピング① “Tokyo Experience”

概要：伝統や革新が共存する東京の景色や文化を、人々の表情と共に映し出し、開催都市東京の魅力を発信

<制作スタッフ>

監督：児玉裕一（映像ディレクター。トヨタ、ゼクシィ、GINZA SIX、資生堂など多くのCM作品を手がける。）

音楽監督：小山田圭吾（世界的な人気を誇るアーティスト。オノ・ヨーコをはじめ海外のビッグネームとのコラボレーションも多く、グラミー賞へのノミネートなど、国内外での音楽賞・芸術賞受賞歴も多数。）

◆ プロジェクションマッピング② “Power of Sports”

概要：東京 2020 大会の 3 年前を祝し、スポーツの素晴らしさや大会への期待感を、これまでのオリンピック・パラリンピックの映像とともに表現

<制作スタッフ>

監督：吉田孝侑（アートディレクター。プロジェクションマッピング映像やNHK番組等のCGデザイン等を多数手掛ける。）

音楽監督：村田陽一（作・編曲家、プロデューサー、トロンボーン奏者。2006年以降数年間、FNS歌謡祭のアレンジを担当。多数のアーティストへのアレンジ提供も行っている。）



※イメージ画

◆ ゲームアトラクション “TOKYO VISION GAMES”

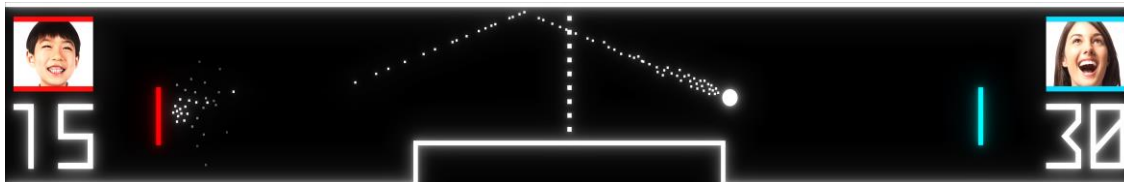
概要：巨大な壁面での大迫力のスポーツゲーム

壁面に映し出された画面を見ながら、2人のプレイヤーが巨大なコントローラーを操作

<制作スタッフ>

企画：児玉裕一

ゲームデザイン：小松好幸 / ゲームプログラム：諏澤大助 + 橋本俊行 + 木村匡孝



※イメージ画

総合演出：佐渡岳利（第60回、61回NHK紅白歌合戦の総合演出を担当。スコラ 坂本龍一 音楽の学校をプロデュース。

劇場映画「WE ARE Perfume-WORLD TOUR 3rd DOCUMENT」の監督を担当。）